

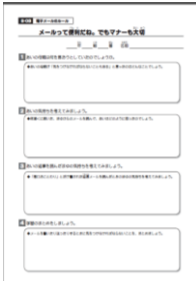




【情報化学習授業案】

1. 対象 : 小学生
2. 題材名 : メールでのコミュニケーション
3. 目標 : メールの特長・デメリットを理解し、ほかの通信手段との使い分け、読み手の気持ちを考えた情報発信を学ぶ。
4. 所要時間 : 1時間(45分)
5. 学習の流れ

学習活動	時間	指導内容
1. メールについて 	5分	→パソコンやケータイのメールについて、児童に知っているかどうかや利用経験があるかを聞く。 →ケータイの主な機能について説明する。
2. 映像クリップの視聴 	5分	→映像クリップを見る。※① →主人公がそれぞれどんな行動をしたのかを振り返る。
3. 気を付けなければならないことってなんだろう？ 	10分	→母親のつぶやきについて、話し合わせる。 ・母親が言いたかったことを予想して、発表する。 →自分の考えをワークシートに書かせる。 ・ワークシートを見ながら自分の意見を発表する。
4. 映像クリップ中での2人のやり取りについて話し合う。 	10分	→まゆのメールを読んだ時の、あいの気持ちを話し合わせる。 ・あいの気持ちを考える。 ・返事を書く時にどうすればよかったか？ ・返事を読んだ時のまゆの気持ちを考える。 ・まゆが別の友達にメールを書いている時の気持ちを考える。
5. まとめと振り返り 	10分	→まとめの映像クリップの視聴 →メールを送るときに気を付けることについてまとめる。 ・メールでの言葉づかい ・書く内容の吟味と受け取る側の視点

6. 備考
 ※①使用教材 : 広教 事例で学ぶ Net モラル
 B-03 電子メールのルール(メールって便利だね。でもマナーも大切)